

「戸田市子ども・子育て支援事業計画（案）」についてのご意見に対する回答

* 貴重なご意見ありがとうございました *

案 件 名 戸田市子ども・子育て支援事業計画（案）について
意見募集期間 平成26年12月15日（月）から平成27年1月14日（水）
まで

パブリック・コメントとしてご意見を募集した結果、2名の方から5件のご意見をいただきました。いただいたご意見の内容と、それに対する市の考え方を次のとおり公表いたします。

【ご意見の概要とご意見に対する市の考え方】

	ご意見の内容	市からの回答（対応）
1	戸田市における保育所の「待機児童」の定義を明確に示して下さい。 妊娠中から保育所探しや仕事復帰に関して相談する窓口が必要。育児専門の母親の孤立支援にもっと力を入れて下さい。一時保育を充実させ、母親の急病時にも預けたり、相談したりできる体制を整えて下さい。妊娠中のパパ、ママ学級では、特に男性の育児教育に重点をおいて下さい。	保育所の「待機児童」の定義については、計画の資料編、用語解説に掲載いたします。 妊娠中から保育所探しなどの相談、育児専門の母親の孤立支援、一時保育、男性の育児教育については、計画43ページ（1）利用者支援事業、55ページ（1）子育てに関する情報提供の充実、55ページ（2）子育て相談体制の充実、47ページ（8）一時預かり事業、64ページ（2）男女共同参画の意識づくりにおいてそれぞれ取り組んでまいります。

<p>2</p>	<p>①支援事業の周知について 市民の意見の中に事業を知らないと思われる意見があるので、「子育て応援ブック」をさらに分かりやすく親しみやすい内容にして、改定される度に乳幼児健診で毎回全員に配ったり、比較的余裕のある妊娠中に配ってはどうか。</p> <p>②子育て相談できる場について 子育ての悩みがある時に、いきなり電話をかけて相談するのはハードルが高いので、まずは子育て支援センターや親子ふれあい広場で、子どもを遊ばせながら気軽に専門家に相談できる機会を増やし、それを「子育て応援ブック」や広報、ホームページに分かりやすく載せたらいいと思います。</p> <p>③発達に遅れのある子どもの親の支援について 特別支援のところで、「幼稚園においては特別支援教育を提供している」とありますが、どこの幼稚園なら受け入れてもらえるか、入園申込み前に保護者に分かるようにした方がいいと思います。また、乳幼児健診の間の3才前後で、発達の遅れなどを認識する事があり、幼稚園入園を控えてより不安に思うようなので、健診がなくても気軽に相談できる場の情報提供を、より分かりやすくしたらいいと思います。</p>	<p>①計画55ページ(1)子育てに関する情報提供の充実にて取り組んでまいります。 「子育て応援ブック」は、毎年改定し、出生時、転入時に配布しております。なお、配布方法等についてのご意見は、今後の事務の参考とさせていただきます。</p> <p>②計画55ページ(2)子育て相談体制の充実にて取り組んでまいります。 現在、親子ふれあい広場等に保健師、相談員等の専門職を派遣しておりますが、さらに事業の周知を図ってまいります。</p> <p>③子ども・子育て支援新制度の主要課題の一つとして捉えており、計画43ページ(1)利用者支援事業、67ページ(2)健やかな成長・発達支援にて、相談支援の充実に取り組んでまいります。</p>
----------	--	--

3	<p>児童福祉審議会委員に、仕事を継続している保護者と、子育て専門の保護者を含めて頂けたらと思います。また、協議の経過と内容をフェイスブックなど活用して細かく配信し、一般市民の意見と連動してすすめてください。福岡県の久留米市では、子ども子育て支援に関するページを開設し、市民と連携して情報を共有しています。</p>	<p>児童福祉審議会委員には子育て当事者として保護者も含め委嘱しておりますが、今後も幅広く意見を反映できるよう努めてまいります。</p> <p>また、これまでの審議会経過は市ホームページで公開しております。</p> <p>計画の策定にあたり、市民の皆様のご意見を様々な方法でお聞きしておりますが、今後も情報共有できるよう努めてまいります。</p>
4	<p>学童保育室での子育て広場は、平日午前中のみ、夏休みなどはお休み、年齢も3歳未満に限定され、兄弟をつれていけないなど不便です。飲食などのスペースもないためママ同士で交流をもつ事も出来ません。離れた場所の子育て広場へ通うのは困難で、通える地域にあるから、頻繁に顔を合わせてつながりが出来ます。また小さい子も大きい子も一緒に遊べるスペースが少ない為に先輩ママと知り合う機会もほとんどない事になります。先輩ママが新米ママを支援できるように公民館を利用しやすくしてください。</p>	<p>計画43ページ(2)地域子育て支援拠点事業にて取り組んでまいります。</p> <p>親子ふれあい広場では、通常開室を補完するため、出張広場での1日開室、夏期臨時開室、親子の交流のきっかけとする子育てサロンも実施しております。</p> <p>今後の運営にあたりましては、いただいたご意見を参考とさせていただきます。</p>
5	<p>パブリック・コメントの募集について、市民に分かりやすく伝えて頂けると有難いです。今後、この会議の策定経過に、パブリック・コメントをどう反映させたか、あるいはさせなかったのか、表示して頂けますと分かりやすいです。</p>	<p>今回のパブリック・コメント実施にあたり、子育て当事者に広くご意見をいただくため、関係各所を通し周知いたしました。パブリック・コメントの結果については、審議会において報告し、その会議内容も公開いたします。</p> <p>今後も、計画73ページ第3章計画の推進のとおり、計画の進行管理を実施し、PDCAサイクルのプロセスを経ながら進めてまいります。</p>

